

・/ JAいわて中央

JAいわて中央 (盛岡市・矢巾町・紫波町) のエリアでは、水田の

転作作物として、そばの栽培が盛んに行われています。 今回は紫波町の西側・上久保地区にある上久保農業生産組合さん

を訪ねました。

県内一のそば栽培 ″進化する農業″を目指して

組む人々の努力と情熱が息づいてい 姿はまるで大地を包むレースのよう。 ば」の花です。やわらかな風に揺れる この風景の裏には、そばの栽培に取り る白い花々。その正体は、町の特産「そ 夏の終わり、紫波町内の田畑に広が

理する農地の約4割にあたる25hで 保農業生産組合」。今年は同組合が管 る杉浦善二さんは「今年は天候にも恵 そばを栽培しました。同組合に所属す 町の西側・上久保地区にある「上久

> 並みか、それ以上に良いと思います」と まれ、生育は順調でした。出来は平年

年もありましたが、土づくりの大切さ 整えます。「播種前に何も施さなかった 倒れにくい丈夫なそばを育てる土壌を を実感しました」と振り返る生産者の 良材を撒き、播種前には有機肥料をま す。その中でも、特に大切にしているの 収量の向上に向けて取り組んでいま に忠実な栽培を心がけながら、 んべんなくすき込むことで、茎が太く、 が「土づくり」。春先には水田に土壌改 んをはじめ、生産者の皆さんが、 同組合では、組合長の小田中英世さ 品質と





①7月下旬に種をまき、約80日をかけて育てた後、10月下旬に収穫を迎えま した②収穫したそばの実。緑色の実は未成熟で、黒色の実は完全に熟し たもの。収穫直後は熟成度に差があり、色が混ざり合っています ③機械に 入れて、乾燥・選別を行います

腐れや病気の発生を防ぎ、そばの品質 向上につなげています。 の生育期間中に「中干し」を着実に行 い、土壌の乾燥を促進。これにより根

得た確かな実感がこもります。

をしっかりと乾かすことも重要なポイ

また、そばは湿気に弱いため、圃場

ントです。同組合では、

米および小麦

皆さん。その言葉には、長年の経験から

術や土地をつないでいく強い意志を 持って、農業に取り組んでいます。 産向上の目標を通じ、次の世代へと技 を作ること」。生産者一人ひとりが、 「農業を続けるということは、 生

年にそばを作付する際、組合員は水稲

います。そのため、水田だった土地へ翌

ブロックローテーションを取り入れて そばを順番に栽培する「2年3作」の





たっぷりきのこそば ………1,380円(税込)

今が旬の岩手県産のきのこが7種類も入った贅沢な一杯。一つひとつのきのこが持つ個性豊かな食感 と風味が存分に楽しめる。きのこが生み出すとろみのあるつゆは、香り高いそばと絶妙に絡む

ではの落ち着いた空間で岩手の旬を詰め 地消レストラン」にも認定。百貨店なら くに岩手県産を取り入れ 料理に使用する食材の多



盛岡市菜園1-10-1 T E L 019-656-1029 営業時間 10:00 ~ 19:00 定 休 日 川徳休館日に準ずる



田野畑 鴨せいろう1.650円(税込) 田野畑村から直送される新鮮な鴨肉を使用。厳選された

鴨肉は、程よい弾力と柔らかさで、噛むたびに深いうまみ が広がる。自家製鴨つくねと、ネギの風味豊かなつゆが、 のど越しの良いそばと調和する



E L 019-624-0441 常業時間 11:00~15:30 17:00~21:00 (L.O.20:00)

定休日 水曜(祝日の場合営業)

四季折々の「季節の変わりそば」 工夫を凝らしたメニューを考案し、 き立てる。伝統の味わいを守りつつ、 た深いうまみがそばの香りを一層引 産の昆布と高知県産の鰹節からとっ み上げた地下水を使用し、 つゆには、店舗敷地内の井戸から汲 使用した風味豊かなそばが自慢だ。 太鼓判を押す岩手県産のそば粉を 明 治 17 北海道

た

香り立つ一杯をご自宅で、贈り物に。 おすすめセレクション

ご自宅用にも贈り物にも喜ばれるこだわりの商品を厳選してご紹介します。



10~12月販売

北舘製麺 季節限定 新そば

芳醇な香りの新そば粉を八割配合した 細打ち仕立ての乾麺。そば粉は石臼を 使って自社製粉し、挽いてから1~4日 以内に自社製麺。挽きたて・打ちたての 香りと鮮度にこだわった風味豊かな「新 そば」は12月までの季節限定販売です。



新商品

北舘製麺 香りと喉ごしの5割蕎麦

「香り立つそば」と「なめらかな喉ごし」を 両立させた五割配合の同割そば。粗挽き そば粉をブレンドすることで、ホシ(そば殻 の粒) が見た目にも風味を添えます。太め の麺は田舎そばのような噛みごたえで、毎 日食べても飽きのこない味わいです。



戸田久 生 岩手県産八割そば

年末限定でお届けする「生 岩手県産八割 そば」。厳選された岩手県産のそばの実を 自社製粉したそば粉を使用し、そば本来 の香りと風味を最大限に引き出しました。 八割そばならではの豊かな味わいと、心 地よい噛みごたえやのど越しが自慢です。

提供する。地産地消にこだわり、岩手県産小 自家製粉で打ち上げた本格手打ちそばを 岩手県産の玄そばを石臼で丁寧に挽き 絶妙。常時15種類の定番 食材を使った期 そば本来



手打ちそば食堂 たぐる 盛岡市西青山2-26-21 T E L 019-647-1788 営業時間 11:30~15:00(L.O.)

定休日木曜·金曜



まさにその地で味わう贅沢

いわて中央

の

エリアで栽培されたそばを使ったこだわり

岩手の豊かな自然が育んだ香り高いそばを、

えび天おろしつけせいろ ……1,700円(税込)

大根おろしや万能ねぎ、三つ葉などの具材が香る熱々のつけ汁に冷た いそばをくぐらせると、温冷の絶妙なバランスが楽しめる。ふわっと揚 がった海老天はつけ汁との相性抜群で、うまみが引き立つ

JA通信 🗓



JA(農業協同組合)の事業は 誰でも利用することができます

JAでは、営農指導、農畜産物の集荷や農産物集出 荷施設の運営、農業生産資材の販売等の農業に関する 事業だけではなく、貯金や各種ローンなどの金融商品・ サービスを提供する「| Aバンク」や「ひと・いえ・くるま」 に関する万が一の保障を総合的に提供する「IA共 済」、その他生活に関わる健康増進活動など、幅広い事 業を総合的に行っています。私たちの暮らしに身近な |Aの事業は、|Aの組合員だけではなく、誰でもご利 用いただくことができます。





正組合員 農業を仕事にさ れている方です。







いただけます。

- ※1 組合の事業を行うために組合員が出すお金のこと。
- ※2 法令や各 | Aの定款の定めにより、制限が発生する場合があります。

IAは地域の農業と くらしを支える協同組合です

JAの組合員には「正組合員」と「准組合員」の2種類 があります。「正組合員」は農業を仕事にしている人(団 体)、「准組合員」は地域に住み農業以外の仕事をして いる人です。 | Aには、出資金(※1)を払い込み、必要な 手続きをすることで加入することができます。

「准組合員」は、「正組合員」と違い、総会での議決権 や役員の選挙権など | Aの運営に関与することができ ませんが、地域を支える協同組合の仲間たちです。

組合員加入についてはお近くの」Aいわて中央 支所窓口へお気軽にご相談ください







秋の果物が豊富に揃うサン・フレッシュ 都南。なかでもリンゴは種類豊富で、品ぞ ろえの良さが自慢です。季節ごとに変わ る旬の味を、ぜひ味わってみてください。

大型野菜

地元産のキャベツや白菜、 大根などの大型野菜が勢ぞ ろい!新鮮でみずみずしく、ボ リューム満点。鍋料理やスープ など、秋冬の温かいメニューに もぴったりです。





落花生

地元産の落花生「おおまさ り」が入荷中!大粒でやわ らかく、塩茹ですると甘みと 香ばしさが広がります。生 の落花生は鮮度が命。買う なら今がチャンスです!



新米

今年も新米の季節が やってきました!ふっくら つややかに炊き上がっ たごはんは、甘みと香り が格別。この季節だけ の贅沢な味わいを、ご 賞味ください。



サツマイモ

ほくほく、ねっとり、しっとり。サツマイモ は、品種によって食感も甘さもバリ エーションが豊富です。焼き芋はもち ろん、煮物やスイーツなど幅広い料理 におすすめです。

※出荷時期は天候や生育状況により前後する場合がございます。



11/15(土)~12/21(日) 贈答リンゴまつり 11/29(土)、30(日)

しわもちもち牛フェア



Instagram 公式アガウント





サン・フレッシュ都南

〒020-0853 岩手県盛岡市下飯岡21-180 TEL:019-637-6801 FAX:019-637-6802 【営業時間】9:00~18:00 【休業日】1月1日~3日、2月末日







■応募方法

ハガキまたはIAいわて中央ホームページの 応募フォームでご応募ください。希望する賞 品の番号(1点のみ)、郵便番号、住所、氏名、 年齢、性別、電話番号、本誌の入手方法、本誌 へのご意見・ご感想をご記入の上、右記の宛 先までお送りください。

■応募締切 2025年12月15日(月)消印有効

〒028-3453 紫波郡紫波町土舘字沖田98-20 IAいわて中央 企画管理部企画課行

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。 ※お客さまの個人情報は、アンケートの集計、賞品の発送、JAいわて中央のマーケティング 活動の目的以外に使用することはございません。



景気よくすする一杯 寒さが日ごとに深まる季節 『また来年も良い年に』 り手の思いに感謝して の豊かな恵みと や期待、決意をのせ



JAいわて中央のSNSでは写真や動画で農業や食の魅力を発信しています



Facebook





















「食農立国」とは

JAいわて中央管内で生産される農畜産物のブランド化を目指した商標登録名です。

JAいわて中央が目指す「食農立国」には、食を囲む人たちと、農業を営む人たちとの繋がりを大切にし、「その食卓の 向こうに安全・安心で美味しい農畜産物と美しい農村の風景を提供し続けたい」という思いが込められています。



私たちは 次世代につなぐ美しい農村と豊かな農業継続のため環境を守ります 次世代を担う子供たちに食の大切さを伝えます

地域社会や多くの消費者とのふれあいを大切に訪れたい里づくりを目指します

支所のご案内

営業時間:平日9時~15時 定休日:土・日・祝日

紫波支所 〒028-3307 紫波町桜町字上野沢38-1 TEL:019-676-3619

矢巾支所 〒028-3615 矢巾町大字南矢幅14-109 TEL:019-697-6888

都南支所 〒020-0853 盛岡市下飯岡21-180 TEL:019-638-0075

盛岡支所 〒020-0053 盛岡市上太田上野屋敷2-1 TEL:019-659-0616

JAいわて中央地域コミュニティー誌「ほっぷすてっぷJAんぷPlus」2025年第18号